

井上ひさしの言葉

「過去は泣きついて
いる一たいの日本人が
きちんと振り返ってくれ
ないのだ。」

過去ときらんと向きあうと
未来にかかる夢が見え
くる。いつまでも過去を
軽くしていると、やがて
未来が、軽くしられる。

過去は許さつづけている。
「あるハンフレストの女とかがま
板料して、ノートに書きつづけたもの
なので、出典不明です。」

山陽堂だより 40

2012年11月霜月

日曜日
11月11日も
営業します。
11時～17時

SANYODO MOTEN



山陽堂書店

小雪 ^{二十四節気} (ふゆせつ)
11月23日頃 (2012年は
11月22日)。

大雪 (たふせつ) 12月7日頃
までの期間。

立冬 (りゅうりゅう) 11月8日頃から
15日目頃。 ☁️ ☁️

みなさまの
お越しを
お待ちしております

2F-3Fに2

Roger Camous

+

Yukako OTA

2人展 "La mer"

日曜日
Openします!
11:00～17:00

ロジャーさんも
存廊が42
歳になります。
（ランタンの
お留守）

期間 11月5日(月)～13日(火)

月～金 11:00～19:00 土日 11:00～17:00

ロジャーさんは1941年フランス・ニース生れ。
カナダのモントリオール大学で建築工業学
の先生をしばらく勤めておられます。
オオタさんは、東京生まれ、画家、装飾師、中村。
オオタさんの作品はモロッコの記念碑的建造物
数年前、秋の小川で友人とアトアアです。
3.11以降、お二人はじめての展覧会の
テーマは "La mer"。

鎮魂の一助になれよとの願いと、
奪った海への畏怖と育った海への希望
をつなぐ海へのオマージュ。私たちの
儚かな浮動を、笑ってたのびたのびと。

太田出版

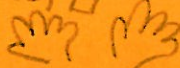
「ケトル」

表紙に山陽堂

10月15日売りの雑誌「ケトル」
の表紙代と記事の撮影が
9月17日の敬老の日。
山陽堂店内で行われた。
ケトルには、とつとつキョートの
岡力彩芽さん、そして、撮影は
なんとあの篠山紀信さん
によるものでした。中面では、
山陽堂の80才店主と岡力
彩芽さんとの「トショット」もあり。
80才で篠山さんには
"激写"してもらった店主も
おもしろいようにうなづきました。




10月15日(日)~27日(土)

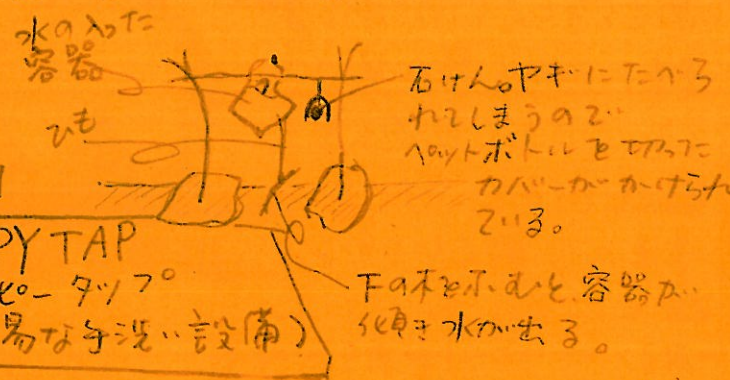
10月15日は世界手洗いの日 

大きさは絵本と写真で知る

『子どもたちの命を守る手洗い~アフリカ・カンタでの取り組み~』

1952年の創業以来、手洗い石けん液「シャボネット」、ヤシに洗剤がないを開発・販売しているサラヤさんは、2010年からユニセフがアフリカ・カンタで行う、手洗い啓発活動の支援をきっかけにしました。

 SARAYA
100万人の手洗い
プロジェクト



アフリカ
石けんは


TIPPY TAP
レギュレーター
(簡易な手洗い設備)

現地を歩くので、サラヤさんは以下のようなサポートをしています。

- 120万人の母親・保護者に、対面で石けんによる正しい手洗いの方法を伝える。
- 40県 13500村を対象に石研修を行い、正しい手洗いの方法を広めるためのボランティアスタッフを育成。
- 5才未満児の母親の40%が、正しい手洗いにふれる機会を減らすためのマスマティアキャンペーンを展開する。
- 手洗い設備の設置支援。

サラヤさんユニセフの方たちから山陽堂に集まりました。みなさんのなつと気もちのふいこも。アフリカの子どもたちにも負けないで頑張ります！

~感想~ キヤウリーノートから

- ☺ 手を洗う。私たちにとってあたりまえのことですか。そのことを一から学ばなければいけない国もあるんですね。5才までにできる子供が1000人中99人と知り胸が痛みます。
 - ☺ アフリカを旅した事がありますか。いかに水が貴重な痛感しました。
 - ☺ 自分の中の発展途上国の認識が甘いのだったと痛感しました。しかし、それに向かい及ぶ人が居ることかすこしい。それを知ることかできて良かったと思えました。
 - ☺ アフリカで現地支援をしている友人がいます。ここにある写真を見ると彼の理由がわかる気がします。素敵なお話をしよう。写真でした。
 - ☺ 小さく手で重い水を運ぶ...。小さな時から家族の中の働き手として大事な役割を担っている。笑顔、素晴らしい！
 - ☺ 雨降りだ、さらにちびと  たことかあったら、目についてフラット入ってました。(7人)
- 写真から伝わるAfricaのpowerに圧倒され、元気をもらえました。手洗いの注釈も素晴らしい！ 応援しています。